

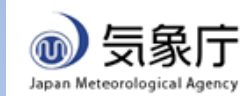
2013.8.10
第7回放射能の農畜水産物等への
影響についての研究報告会
@東大弥生講堂

地域社会と専門家の連携 — 大学にできること —

溝口勝

東京大学
大学院農学生命科学研究科
農学国際専攻





ホーム 防災気象情報 気象統計情報

ホーム > 気象統計情報 > 最新の気象データ > 今日・昨日の全国観測値ランキング > 今日の全国観測値ランキング

今日の全国観測値ランキング (8月10日) 15時20分現在

ここに表示される値は速報値であるため、修正される可能性があります。

日最高気温の高い方から

順位	都道府県	地点	観測値		昨日までの観測史上1位の値		昨日までの8月の1位の値			
			°C	時分	°C	年月日	°C	年月日		
1	高知県	江川崎	40.7]	13:06]	39.8	2004/07/30	39.3	2013/08/09	1977年	(観測史上1位の値を更新)
//	山梨県	甲府*	40.7]	14:31]	40.4	2004/07/21	39.8	1994/08/04	1894年	(観測史上1位の値を更新)
3	山梨県	勝沼	40.5]	14:29]	39.3	2013/07/11	38.6	1994/08/04	1977年	(観測史上1位の値を更新)
4	群馬県	館林	40.1]	14:41]	40.3	2007/08/16	40.3	2007/08/16	1978年	
5	埼玉県	鳩山	39.5]	15:16]	39.9	1997/07/05	39.2	1996/08/15	1977年	(8月の1位の値を更新)
6	岐阜県	多治見	39.4]	13:53]	40.9	2007/08/16	40.9	2007/08/16	1978年	
7	埼玉県	熊谷*	39.3]	15:04]	40.9	2007/08/16	40.9	2007/08/16	1896年	
8	宮崎県	西米良	39.2]	14:07]	39.3	1994/07/11	38.8	2013/08/09	1979年	(8月の1位の値を更新)
//	三重県	桑名	39.2]	13:42]	39.1	2001/08/01	39.1	2001/08/01	1979年	(観測史上1位の値を更新)
10	埼玉県	寄居	38.9]	15:09]	39.5	2007/08/15	39.5	2007/08/15	1977年	

Aug 10, 10:51am
【今日の最高気温】
 42°C⇒練馬の路上。。
 40°C⇒コミケ会場(現在の気温)
 39°C⇒甲府・熊谷
 38°C⇒前橋・岐阜
 37°C⇒東京・名古屋・京都・大阪
 36°C⇒横浜・鳥取・富山・福岡
 34°C⇒カイロ
 33°C⇒マニラ
 32°C⇒ジャカルタ
 31°C⇒シンガポール
 29°C⇒ニューデリー



表土削り取り

農地の除染法

農林水産省

農地除染対策の技術書概要

【調査・設計編、施工編】

平成24年8月



水による土壌攪拌・除去



反転耕

行先はどこ？

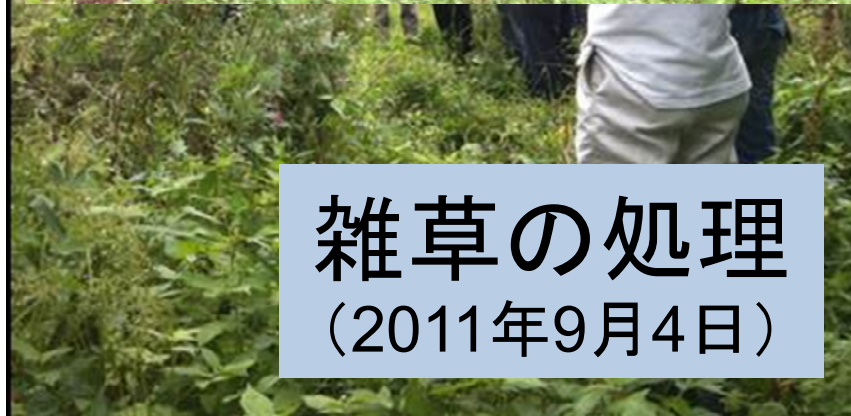
汚染土の入ったフレコンバック (2012年6月24日)



中山間地の水田の除染をどうするか？



イノシシの害
(2012年4月14日)



雑草の処理
(2011年9月4日)



いま科学技術が問われている

Q

- 農学栄えて農業滅ぶ
- 稲のことは稲に聞け、農業のことは農民に聞け

横井時敬

- 土
 - に立つ者は倒れず、
 - に生きる者は飢えず、
 - を護る者は滅びず



「天空の城ラピュタ」から

I ♥ Soil

- いま私たち大学人は何ができるのか？

ふくしま再生シンポジウム ～震災復興－大学に期待すること～

平成25年6月17日(月) コラッセふくしま



開会挨拶 濱田純一国立大学協会会長

講演

- ・震災復興への取り組みと大学の役割
入野修氏(福島大学長)
- ・FUKUSHIMAが大学に期待すること
内堀雅雄氏(福島県副知事)

パネルディスカッション

「地元の声を聞いて大学は何ができるか」

- ・中井勝己氏(福島大学)
- ・三瓶千香子氏(桜の聖母短期大学)
- ・菅野典雄氏(飯舘村長)
- ・内藤清吾氏(株式会社内藤工業所)

菅野村長の発言

(溝口メモ)

- 原発事故直後、村長として苦心
 - 80%は土水の汚染への対応だった
 - 20%はマスコミ・大学との闘いだった
- 理想はわかる、でも現実は違う
 - 相手に沿うことが大切
- 大学には助けてほしい
 - でも研究機関は研究に走りがち
- 足し算ではなく引き算の発想のできる人材が必要
 - 大学には成長から成熟社会をつくる人材育成に期待

大学の社会的責任とは？

- 専門(研究)? 真実の探求?
- 教育? 人材育成?
- 政府機関のアドバイザー?
- ???

国立大学のミッションの再定義 (文部科学省)

農学部のミッションとは？

4 FUKUSHIMAが大学に期待すること

最先端の理論と実践に根ざし、
福島の復興からグローバルに発信できる”福島発”の研究開発

未来を担う『気概』
『能力』『使命感』を
兼ね備えた研究者
の育成

世界の叡智となれる
研究開発

一過性ではなく
産学官民が一体と
なって協働できる
持続的な地域貢献

熱いハートと
クールな知性を備えた
人材育成



地域との持続可能な
協働・地域貢献

復興を軸に、FUKUSHIMAと大学が相互に発展し、
新たな知のフロンティアを切り拓く関係の創出と深化



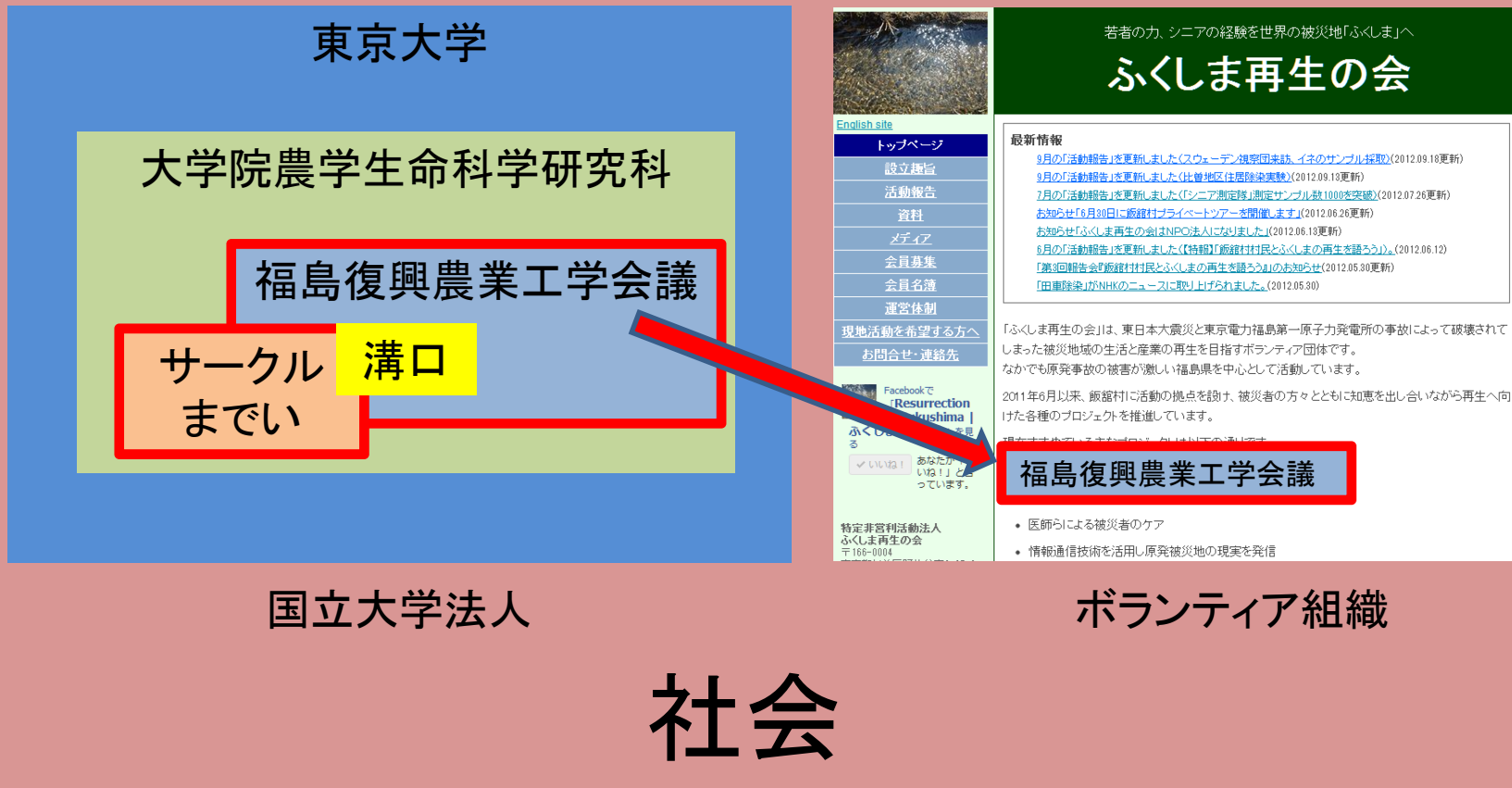
震災復興 大学に期待すること ～地域経済人の立場から～

(株) 内藤工業所 内藤清吾

1. 若者が集う場の提供
2. 復興リサーチパーク
3. ITを利用したコミュニティの実現
4. 世界のFukushimaに相応しいブランド化

[当日の雰囲気と感想](#)

大学の研究者としての私の立場

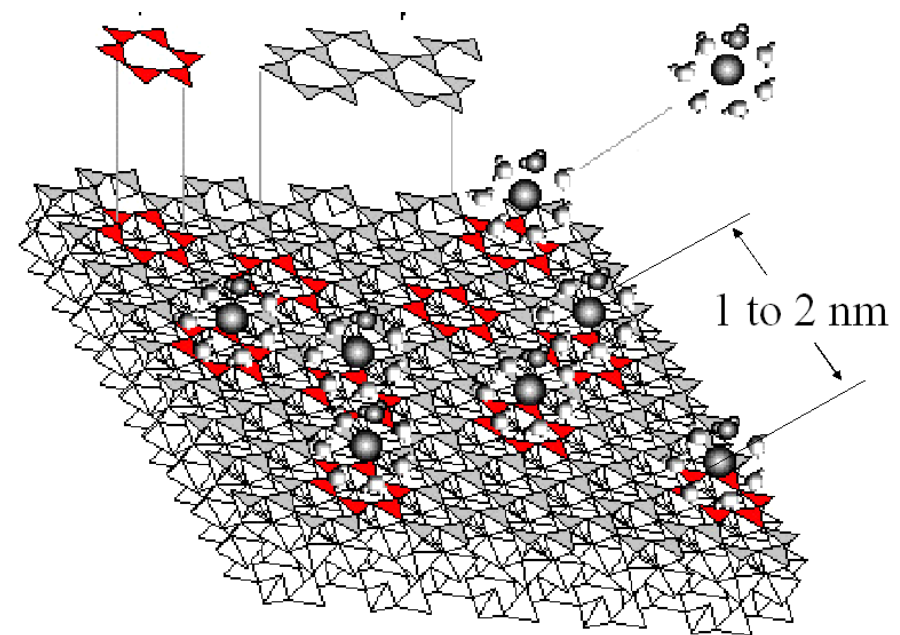


平日: 大学人、週末: 「ふくしま再生の会」

既往の知見の整理(文献調査)



特別セミナー「粘土表面の放射性セシウムの吸着特性とその挙動」(2011.5.30)



放射性セシウムは粘土表面の穴に
埋まり込んでいる！

現場の調査



2.5 $\mu\text{Sv/h}$

3.5 $\mu\text{Sv/h}$

7.0 $\mu\text{Sv/h}$

飯舘村役場横の斜面の放射線量測定(2011.6.25;溝口・登尾)

現場での実践

基礎学に立脚した現場主義



凍土剥ぎ取りによる農地除染
(2012年1月)



田車による除染
(2012年4月)

現場での実践 までい工法



汚染土の埋設

よいとまけ(土の締固め)

2012.12.1

泥水強制排水除染法 (小宮, 2013.5.18)



(動画)

土壤採集

正面(その1)、正面(その2)

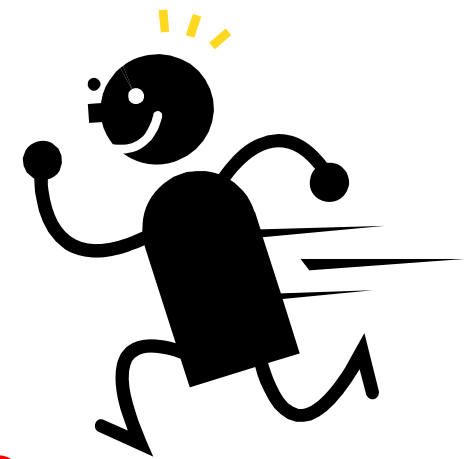
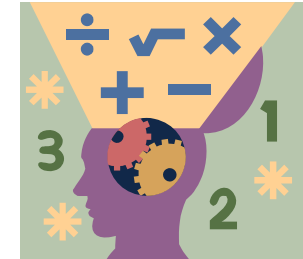
側面



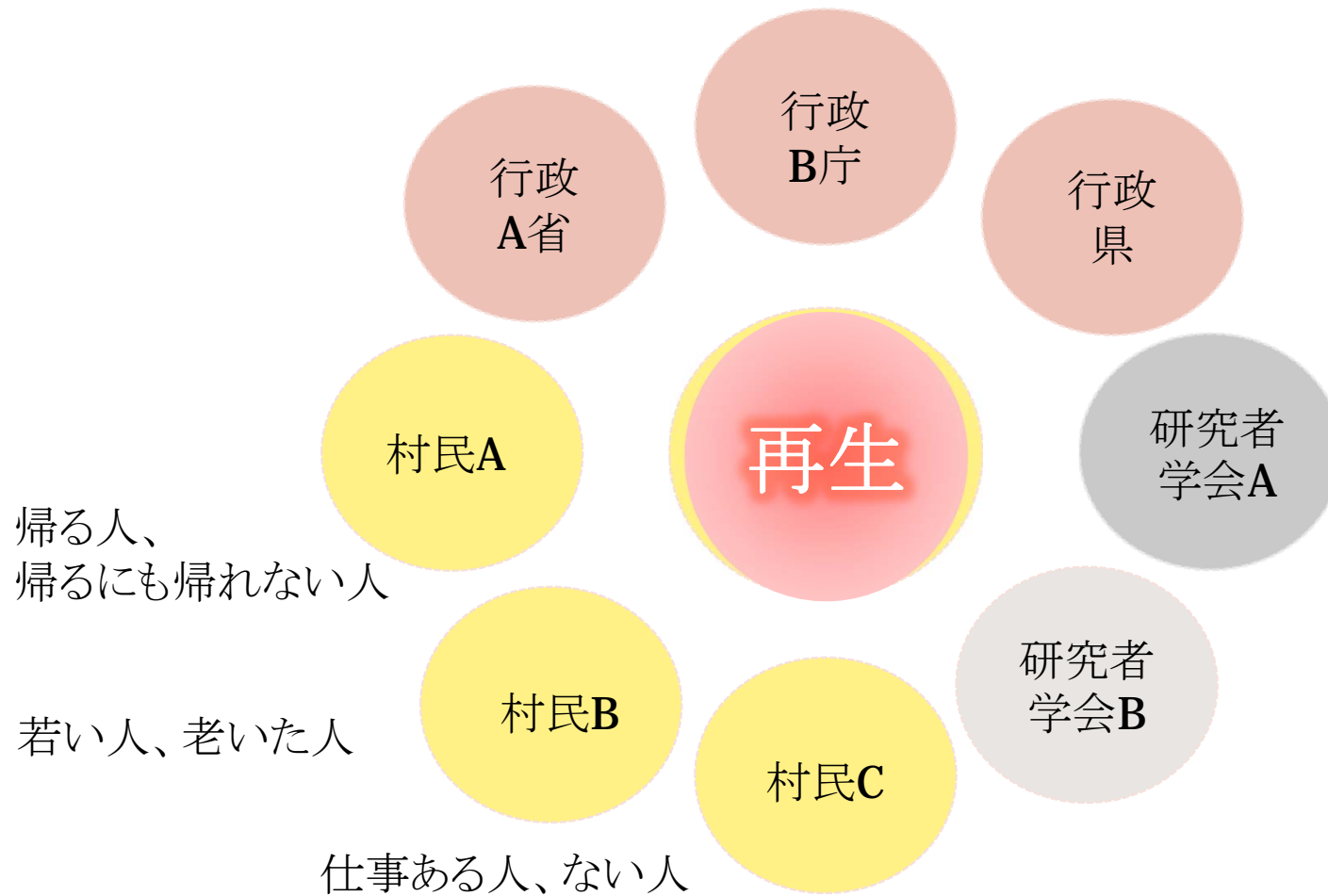
定点カメラ画像(2013.7.6)

これまでの報告会で述べたこと

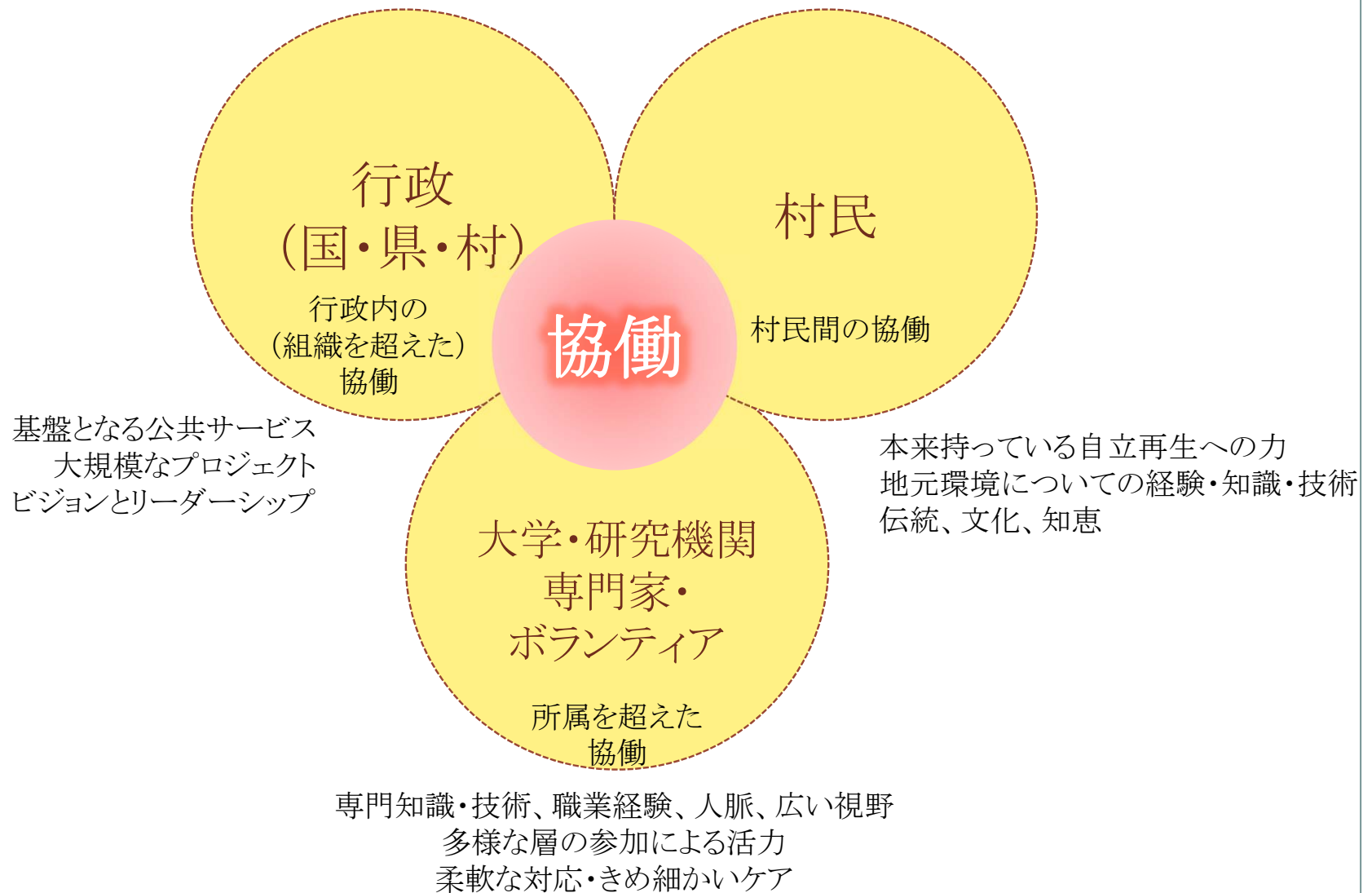
- まずは現場を見ることが大切
 - 現場に合った総合的な技術の適用を考える
- 一刻も早い行動
 - 考えながら走る！走りながら考える！！
 - 組織や制度に囚われないで柔軟に対応する
- 老若男女、地域・組織を越えた「協働」
 - 農家の知恵の中にヒントがある
 - あらゆる人材・知識を総動員する
- **では、それをそのように実行するのか？**



協働による再生への道



協働による再生への道(2)



大学にできそうなこと

- 専門知識・技術
- 職業経験
- 人脈
- 広い視野
- 多様な層の参加による活力
- 柔軟な対応・きめ細かいケア

大学・研究機関
専門家・
ボランティア
所属を超えた
協働

専門知識・技術、職業経験、人脈、広い視野
多様な層の参加による活力
柔軟な対応・きめ細かいケア

菅野宗夫さんの資料より

飯舘村—NPO法人—大学の連携



農業委員会



若者の力、シニアの経験を世界の被災地「ふくしま」へ

ふくしま再生の会

福島復興農業工学会議

サークル
までい



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO

農学生命科学研究科
(農学部)

RI施設



東大農学部内の取り組み

—農学部職員・学生・飯舘村の若者とのコラボ—

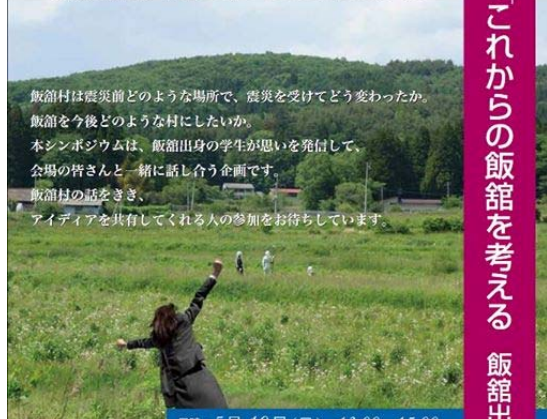


試料作成中のサークルまでいメンバー
(2012.12.19)



東大農学部サークル「までい」室にて
(2013.3.28)

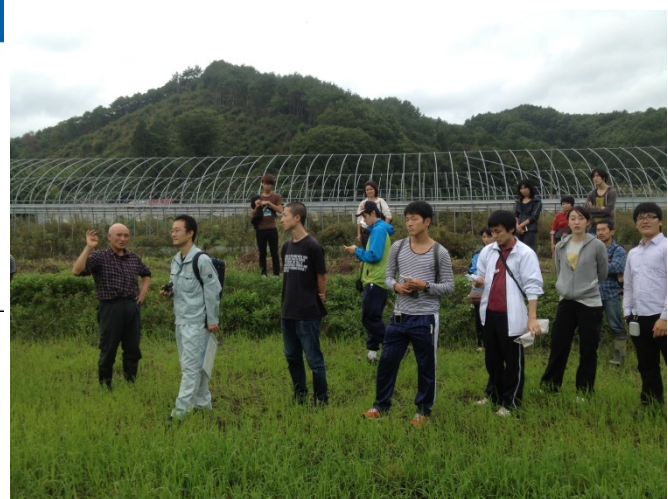
～飯舘の若さがここにある～



東大五月祭対話集会
(2013.5.19)



東大農学院生の調査 (2013.2.6)



東大農学部の学生見学会(2012.10.6)

群盲評象

Q

大学は個々の知見を繋いで象を動かせるのか？



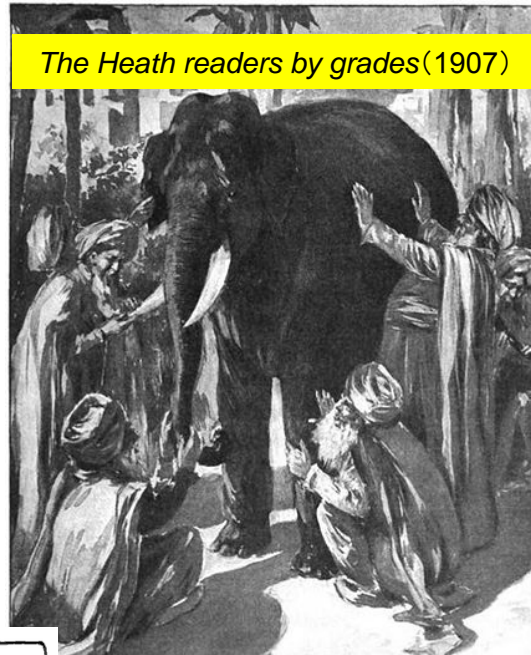
<http://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/e/e1/Blind.JPG>

(参考) 世界の群盲評象

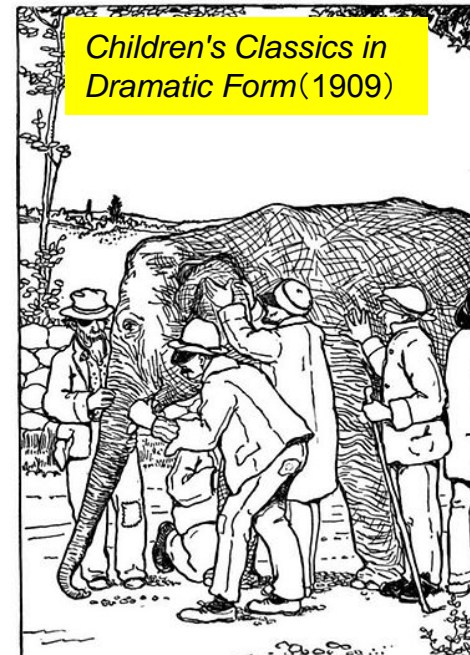
大原吞舟の絵画(19世紀)



The Heath readers by grades(1907)



Children's Classics in Dramatic Form(1909)



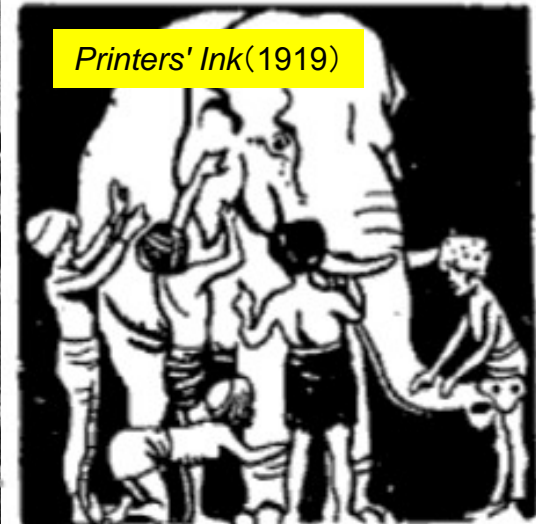
Holton-Curry readers(1914)



World Stories for Children(1916)



Printers' Ink(1919)



<http://a.wikipedia.org/wiki/群盲象を評す>⁴⁰

大学にできること
大学がすべきこと



謝辞

- 飯舘村農業委員会／ふくしま再生の会
- 東京大学「福島復興農業工学会議」
- 明治大学震災復興支援・防災研究プロジェクト
- 東京大学 救援・復興支援室
- 東京大学大学院農学生命科学研究科
- サークル「までい」
 - 東大農学部教職員サークル

参考資料

- 「福島復興農業工学会議(土壌除染の農業工学的研究)」活動報告
 - <http://utf.u-tokyo.ac.jp/2013/07/post-43c5.html>
- 農学における情報利用ゼミナール演習飯舘村現場見学会(2013.2.2-3)
 - <http://www.iai.ga.a.u-tokyo.ac.jp/mizo/lecture/agc-info/12/2012.html>
- ICRPダイアログセミナー「飯舘－問題の認識と対応－」(2013.7.6-7)「ふくしま再生の会」の発表資料
 - <http://www.iai.ga.a.u-tokyo.ac.jp/mizo/edrp/fukushima/saisei/icrp130707/icrp130707.html>
- ふくしま再生の会
 - <http://www.fukushima-saisei.jp/>
- 福島土壌除染技術 溝口 勝
 - <http://www.iai.ga.a.u-tokyo.ac.jp/mizo/edrp/fukushima/fsoil/>
- 飯舘村モニタリング 溝口 勝
 - <http://www.iai.ga.a.u-tokyo.ac.jp/mizo/edrp/fukushima/monitoringsite.html>
- 飯舘村現場写真集
 - <http://www.iai.ga.a.u-tokyo.ac.jp/mizo/edrp/fukushima/photoindex.html>
- 震災復興関連セミナー情報
 - <http://www.iai.ga.a.u-tokyo.ac.jp/mizo/seminar/seminarlist.html>